

都内で麻しんが ▲ 増えています ▲

麻しん（はしか）は感染力が強い！

令和8年4月19日現在、都内で153人の麻しん患者が確認されています。

都内の小学校でも集団感染が発生しています。

麻しんは極めて感染力が強く、集団感染につながるおそれがあります。

大型連休を控えるこの時期に、予防接種について考えてみませんか？

予防するためには

麻しん含有ワクチンの接種が最も有効です！

①母子手帳などで、接種歴を確認してください

②接種歴が不明または接種回数が十分でない可能性がある場合は、抗体検査や予防接種をします



麻しん（はしか）とは？

<原因> 麻しんウイルス

<感染経路> 空気感染、飛沫感染、接触感染

<感染期間> 症状が出る1日前から解熱後3日くらいまで
※感染力が最も強いのは、発疹が出る前の期間です！

<主な症状> 発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血など

※典型的な経過…潜伏期間（10～12日間）

38℃程度の発熱、風邪症状（2～4日間）

39℃以上の高熱、全身に発疹



ワクチン接種・気になる症状は医療機関へご相談を

東京都立桐ヶ丘高等学校